

## 開催概要

- 名称 令和4年度 新潟県国民保護共同図上訓練
- 会期 2022年11月15日(火) 13時00分～15時30分
- 会場 新潟県庁危機管理センター大会議室  
(他会場：燕市役所・魚沼市役所)
- 参加 政府機関  
消防庁・陸上自衛隊・自衛隊新潟地方協力本部  
地方公共団体  
新潟県・燕市・魚沼市・新潟県警察・その他関係消防本部等  
指定地方公共機関等  
にいがたGIS協議会
- 目的
  - ・緊急処理事態発生時の初動措置の確認及び能力向上
  - ・緊急処理事態対策本部の機能、業務の確認及び対応能力の向上
  - ・関係機関の機能確認と相互の連携強化

### 訓練光景



### 参加コメント

新型コロナウイルスの影響によって2019年以来の開催となった合同机上訓練が、集客施設における爆破テロを想定して新潟県庁で開催されました。

この訓練は国民保護法に基づく合同訓練で、国・県・関係市町村・自衛隊等が参加して行われました。有事発生直後から事態収束までの一連の手順を確認するとともに、情報の収集と伝達、医療・救助活動の要請等を通じて関係機関の連携強化を目的にしています。

有事発生直後において、情報視覚化の基盤となるGISの有益性は非常に高く、今回、にいがたGIS協議会のメンバーによってGISソフト上に視覚化された情報をもたらした効果と、今後の可能性は非常に大きいように感じました。

アナログ・デジタルそれぞれに長所と短所がありますが、今回のように関係機関間に空間的な隔たりがある場合や性格の違う関係機関同士の情報共有・相互連携に関して、特に有益であることを感じました。

有事のGIS活用に必要となる地理的思考に関する瞬発力と集約力について、個の研鑽が必要であると感じるとともに、GIS関係団体間の相互連携力の維持・向上に引き続き努めてゆこうと考えています。